

江戸美礼讃

『黒川昭男 江戸切子展』

— 現代に甦る江戸の不朽の名作とともに —

2019年3月12日(火)～20日(水)

11:00～19:00 (最終日は17:00まで)

帝国ホテルプラザ2階 MEDEL GALLERY SHU【愛でるギャラリー祝】



黒川昭男

江戸の伝統を受け継ぎ、現代の名工 黒川昭男が彫り上げた『江戸切子』
60年の歳月が硝子に宝石をちりばめたような燦然とした輝きを与え
私達に感動を呼び起こします。



立原位貫



新井實

黒川昭男 / 現代江戸切子作家。昭和16年品川区生まれ。昭和30年より江戸切子の世界に入り、小林菊一郎、小林英夫に師事。社団法人日本伝統工芸会正会員。日本伝統工芸展、金澤工芸大賞、伊丹国際クラフト展など受賞多数。幾何学的な模様と流れるような曲線を巧みに組み合わせた作品は、華やかさ・正確性・デザインカで他の追随を許さない。

立原位貫 / 木版画家。昭和26年名古屋市生まれ。ジャズのサクソフォーン奏者を経て、25歳の時に、一枚の浮世絵に深く感銘を受けて木版画家に転身。以来、江戸時代と同じ手法、絵具、紙を独学で研究、再現し、それらを使って真の意味での浮世絵の復刻を成し遂げた唯一の作家。平成27年永眠。

新井實 / 伝統工芸士。昭和7年桐生市生まれ。群馬大学工学部繊維工学科卒業。室町時代から続く機屋20代当主。日本伝統工芸士会副会長を経て相談役。元産業構造審議会伝統工芸産業文科学委員。叙勲【瑞宝準光章】。主な作品として、俵屋宗達筆「風神雷神図二曲二双屏風」/狩野芳崖筆「悲母観音図」/雪舟筆「秋冬山水図」などがある。

さらに立原位貫の浮世絵版画『大当狂言』(歌川国貞作)

新井實の絵画織『風神雷神図』(俵屋宗達作)

などの作品が華を添えます。

江戸の美学を凝縮した珠玉の作品をご覧ください。

■ お問い合わせ ■



ジョイコンセプト TEL: 03-3443-5399

帝国ホテルプラザ2階 MEDEL GALLERY SHU | 愛でるギャラリー祝
東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルプラザ2階

03-6550-8111

info@medelgalleryshu.com

https://www.medelgalleryshu.com

MEDEL
GALLERY
SHU

